

8月19日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Sep)	Platinum (Oct)	Palladium (Sep)
Open	1,523.0	17.125	852.1	1,442.0
High	1,523.6	17.175	860.9	1,479.1
Low	1,503.3	16.820	845.4	1,438.6
Settlement	1,511.6	16.940	856.8	1,474.3
Change	-12.0	-0.182	5.3	33.0
EFP	10.08 10.15	-0.033 -0.028	2.20 2.70	-10.00 -6.50

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,499.35	1,496.60
Silver	16.925	
Platinum	844.00	845.00
Palladium	1,455.00	1,460.00

コメント

Precious Metals

ゴールド・シルバーは下落、プラチナ・パラジウムは上昇した。中国人民銀行が企業の借入コスト低下と減速している景気を後押しすることに繋がる金利改革を公表したことやドイツのシュルツ財相が将来の経済危機に対応する財政的な余力が十分であると語ったことを背景に、主要国による景気支援策への期待が広がり、世界経済の成長減速に対する過度の懸念が後退する中で安全資産としてのゴールドは続落した。また、世界的な利回り上昇もゴールドの弱材料となった。シルバーはゴールドにつられて下落した。ロス米商務長官は米政府が中国通信機器大手の華為技術(ファーウェイ)に対する米一部製品の禁輸措置の執行猶予を11月18日まで90日間延長するとの発表を受け、プラチナ・パラジウムは米株高を背景に上昇した。

FX

ドルは主要通貨に対して上昇した。欧州時間は市場材料が乏しい中、ユーロは対ドルでの値動きが限定的であった。米国時間はトランプ米政権が一部関税発動を延期したことに加えて中国通信機器メーカー大手、華為技術(ファーウェイ)に対する米製品の調達禁止措置の猶予期間をさらに90日間延長すると発表したことを背景に、米中貿易摩擦への懸念が緩和する中、安全資産としての円やスイスフランが対ドルで下落した。また、主要中銀が景気押し上げに新たな刺激策を打ち出すという期待でリスクセンチメントが改善した。ドル/円終値106.65、ユーロ/ドル終値は1.1080。

8月19日 週の経済指標一覧

		Thu	Fri
USA	7月 中古住宅販売件数 前 -1.7% 予 2.2%	前週分 新規失業保険申請件数 前 22.0万件 予 21.8万件	7月 新築住宅販売件数 前 7.0% 予 -0.9%
	FOMC議事要旨	前週分 失業保険継続受給者数 前 172.6万人	パウエルFRB議長発言
		8月 購買担当者景気指数 前 52.6	
Asia	JP 7月 貿易統計 前 5895億円 予 -2100億円		JP 7月 全国消費者物価指数 前 0.7% 予 0.6%
Europe	EU 7月 消費者物価指数 前 1.1% 予 1.1%	EU 8月 購買担当者景気指数 前 46.5 予 46.5	
		EU ECB理事会議事要旨	
		EU 8月 消費者信頼感 前 -6.6 予 -6.8	

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2019/8/14	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	41.0	670.3	2,822.5	1,537.4
Short	8.6	344.2	1,361.7	2,294.4
Net	32.4	326.2	1,460.9	-757.0
Change	1.5	38.0	37.9	-24.2

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。